サ

化

施

Tama Art University

Department of Environmental Design

Hsieh Cheng - Kun

# 文化

文化は思想、価値、美学、生活でもある。それは歴史の伝承と累積から来る一方、新しい想像力と創造からも来る。良い文化は、歴史的な意識を持つ必要がある。全体的民族の記憶、生活と物語を繋げ、更に文化芸術と創造労働者が絶え間なく現れ、野蛮に成長し、新しいエネルギーを創出できる。

# 文化施設

文化施設は過去の血と汗と結晶からできた建築で、例えば文学、歴史、哲学、科学、芸術などがある。 また過去、現代及び未来の架橋になって、後世を教育する責任を背負い、歴史の脈動から、文化に安 全な避難所を提供したのである。

# 新文化施設

文芸関係者の創作は、文化の全体像を表すことはできないが、芸術的に友好な町には、いつも町の文 化多様性と受け入れの可能性を代表している。それは、偉大な都市の基本的な性格だと思われる。よ い文化施設はただの建築本体ではなく、必ず歴史経緯、人文民俗、社会構造、使用者の習慣等の各種 の要素より決められたものである。本章は幾つかの観点で、将来文化建築の可能性と社会と人間にど のような変更を与えるのかを検討したい。



建築は、地元文化の解釈で、民衆の生活の関わっている。これらの人が排除されると、建築の多様性、個別性、違いも全てなくなる。将来の文化施設の様子を考える際、今の社会にはどんなことが起きているのか、どんな議題が注目されるのか、どんな人の声が弱いのか、どんな問題は解決待ちなのかについてをまず考えないといけない。今の台湾では、社会構造の転換、労働人口の流出、リソース配分のバランス、文化への不重視等の問題を直面している。文化施設の役割は昔のように単純ではなく、社会のため、更に多くの社会責任を果たしてもらいたい。例えば、人口高齢化の急速成長、高齢化社会の問題を解決するため、将来の文化施設は、コミュニティーセンターの機能と合わせる必要があると思う。同時に、若者が地方に戻ってもらい、地方文化の発展を進めてもらうため、文化施設は彼らに場所を提供することは必要である。このように、数多くの議題において、全て文化施設で解決するものではないかもしれないが、政府政策のサポート、企業資源の投入、民衆の参加は必要である。社会の責任を担うことも、将来文化施設発展の最も重要な価値だと思う。



# 文化創作者のプラットフォーム

台湾では、文化芸術の関係者の収入は不安定で、社会保険と退職金がない。仕事と演出チャンスがすくないので、公平的に創作できるチャンスを得るのは難しい。このような都市で、芸術家は悪い夢しか生じられない。将来に、文化施設では成果の展示だけでなく、創作人材への育成、文化芸術発展の促しは更に重要課題だと思う。文化施設に、創作者へ交流のスペースを提供し、お互いに討論、激励等を行う。更に、政府機関からも、無料あるいはやすい家賃の場所を青年の創作に提供する。なお、各種のキャンプ、コミュニティー活動で、更に社会大衆より文化産業を接触してもらう。こうすると、青年創作者よりも、更に多くのチャンスをもらい、注目される可能性も高くなる。それで、経済収入と仕事チャンスを得ることも可能となるであろう。各種の芸術領域もお互いに刺激し合う必要もあると思われる。図書館は資料を提供、創作の過程に最大な資源を提出する。展覧会、美術館、劇場などの空間も青年に、芸術で自分の考えを伝えるプラットフォームとして活用していく。したがって、複合文化施設は、文化創意を次の時代に推進める必要があると思う。

#### 機能と空間の再定義

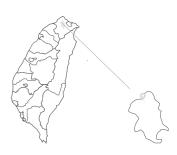


建築の機能と空間は時代の変更、技術の進歩につれて変化しつつある。建築家、デザイナーよりも新たな観点、技術を新たな建築に導入しようとしている。将来、百年、十年でも使える空間は、繰り返しで検討するにより生じるものだと思う。図書館、美術館等の文化施設は、何世紀の前から社会に存在しており、21 世紀の今になって、文化施設とその機能と空間が今の時代に適応できるかどうかも考える必要がある。将来に、文化施設のニーズは必ず全面的なサービスを提供する必要がある。自分としては、はっきり、単純に「美術館」「図書館」「劇場」等を定義できない文化施設を作りたい。このような施設の機能は、曖昧で、重ねながら、空間の中に更に多元の体験を提供できる。図書館と芸術品の間に行ったりきたりする。必要なときに、コミュニケーションの空間、休憩空間等もある。建築と空間にも使用者の状況を表している。情報あ膨大かつ複雑な時代において、単一な機能は既に流行ではない。機能もお互いに補助し合い、使用者は自分の習慣、興味、直感で建築の中に探りつつある。このように、民衆たちも文化が高嶺の花と思わなくなり、更に文化に近づくようになることができる。

# 立台北芸術大学

湾

玉





# 文化保存仕組みの始まり

文化生命力の積み上げは有形、無形の文化資産だけでなく、その裏にある時代の精神と現代コミュニティー住民の生活状態も含まれる。そのため、多元の視点から文化公共領域へのみんなが参加できるような文化管理を考えなければならないと思う。人民「生活」の文化と豊かな歴史記憶も台湾の重要な文化資産である。社会の変遷及び経済開発による文化資産保全への重大な衝撃、グローバル化による地元文化への影響により、国より文化の保存、再生産、文化の主体性を立てる必要もあると思う。公共生活学習領域に文化を更に発展する。土地と歴史を繋がり、文化の多様性を確保し、地元知識と伝統智恵を深く研究し、環境変遷リスク及び文化再産出できる強靭な環境を作る。台湾文化環境ルート作りにより、文化経済の再発展を促す。多元の参加者がある文化地理仕組みにより、文化公共領域及び地方文化の再生産を構築する。この際、文化施設は必ず同時に、保存、教育、宣伝等の機能を達成、地元知識を主体とする地方学、コミュニティーネットワークの構築を推し進める。こうすると、伝統文化は確実に保存できると思う。史料を保存される文化施設も、複数の史料を連接、開放、更に多くの人より地域の文化状況を簡単に検索でき、今後にも有効的に利用、研究できると考えられる。

## デザインについて

夕

デザインは問題を解決、分解、改善することである。デザインの目的は、文化をひっくり返したり、新たな文化を創ったりするではなく、その文化を新たな方式で、新世代の若者に直面することである。今回のデザインは、国立台北芸術大学のキャンパスを敷地として、将来の文化施設の概念を導入し、雛形とする。デザインには、図書スペース、展示スペース、劇場スペース、多目的空間スペース、コミュニケーションスペース、事務スペース等を含まれる。今回のデザインをマークとして、今まで施設に対する観念を打破し、大衆より文化及び文化施設の新たな定義を考えてもらう。

# 学校について

国立台北芸術大学は台湾台北市関渡平原の周辺で、新北市と台北市の境に位置している。芸術、パフォーマンス、人文的な研究、創作を主な専攻とする大学である。学校の基本理念は伝統文化をベースで、人文精神を持ち、芸術創作、演出及び学術研究の人材を育成することと芸術発展創作の新たなチャンスを求めることである。学校の面積は約370.000平方メートルで、2016年の教師人数は約163人、学生は約3.116人です。



劇場空間

ホール舞台

ホール客席

多目的エリア

エントランスホール

公共空間

トイレ

カフェエリア

盖街館空間

AVギャラリー

ロッカー

受付カウンター

AV細胞室

閉架書架

応接室

開発エリア

開架書架

オフィスエリア

館長室

オフィス空間

展示室

収蔵庫

会議室

搬出入室

練習室

楽屋

シャワー室

開放動線

限定動線

#### ] 新型文化施設機能の創作

箱のような建築体を重ね、重ねた部分を文化の回廊みたいな機能空間を作る。内部に歩く時、まるで芸術品と書籍が重ね、「偶然の出会い」の概念が全体の機能に貫く。元々は区分の方式が明らかだが、今は図書のスペースと美術のスペースの機能を曖昧化しようとしている。劇場と多目的室を新設、ホールにも展示室及び交流のスペースとすることもできる。文化施設の全ての機能を融合し、新型文化施設の機能を作る。

#### う 透明的かつ透過性が在る感性的な空間

図書スペース及びホールには面積が大きいなガラスを使い、室内に自然光と自然的な景観を導入してくる。美術スペースは比較的に隠れており、むなしさと現実を重ねる空間の体験を創造する。室外でも、室内でも、広い視野で周りを見られ、四季の変化と人の気配を感じられる。いままでの閉鎖される建築の形から脱出し、室内と室外の境を曖昧化させることにより、その中に居る人の気持ちも広い空間のため明るくなる。敷地は山岳地形に位置しているため、建築の中からも山の下の形式も眺めると思う。

### 3 畑のように分けられ、山の形と相応しい屋根

屋根への印象は、関渡平原から伸びてきて、八つの四角形は畑のように分けられ、北台湾の 平原生態を象徴している。やつの四角形を重ね、全体的に起伏のように見えている。全体の 建築は円形のように並んでいる。平面の視野で見ていくと、まるで山のように見える。山岳 地域におけるキャンパスに位置しており、柔らかい屋根も室内で流れる効果を出している。 視線の延長は、元々の直線と直角の建築空間と比べると、更にやわらかく見えると思う。



サービス勤線

出演者動線

搬出入動線

プログラム コーナーが出会う場をつくり

